

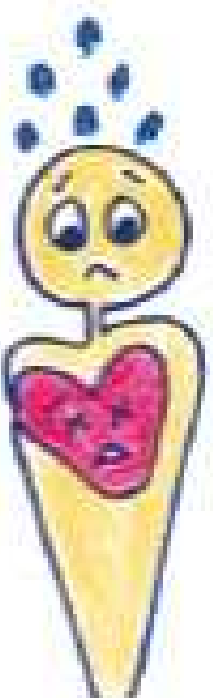


Q：俳優の天海祐希さんが心筋梗塞だったそうですが、どういう病気でしょうか。

A：急性心筋梗塞は、心臓に酸素と栄養を供給している冠動脈が急に詰まって血液が流れなくなり、心筋が壊死してしまふ病気で、発症後数時間で、場合によっては病院に運ばれる前に命を落とされる場合も多いのです。とにかく詰まった冠動脈を再開通させて、心筋の壊死を最小限にとどめることが重要で、再開通はより早いほどよく、治療のゴールデンタイム（心臓のダメージを少なくすることができる時間）は、発症後6時間以内とされています。

発症要因としては、冠動脈の動脈硬化によるものが多く、加齢・肥満・高血圧・高コレステロール血症・糖尿病・喫煙などが危険因子となりますが、喫煙者では、若くても動脈硬化が進んでいる場合があるので注意が必要です。

症状としては、80%以上の症例で胸部症状がみられ、30分以上続く胸痛・胸が締め付けられる感じ・圧迫感などで、



左肩や左上肢に放散することもあります。また、全身症状としては痛みに対する反応性のものが主ですが、冷汗・顔面蒼白(そうじはく)・吐き気・嘔吐などがみられます。

(岡田俊一・おかだ内科クリニック院長、甲府市北口2-9-12、ニッコー北口駅前ビル2F)

TEL0555・2333・1800